

【自治体要請書ヒナ型】

「核兵器のない世界のために 広島・長崎被爆写真展・2012」

ご協力をお願い

平和と福祉の増進、住民の安全のためのご尽力に心から敬意を表します。

また、原水爆禁止世界大会や国民平和大行進など原水爆禁止運動への日頃の激励、ご支援に心より感謝申し上げます。

広島・長崎に原爆が投下されてから 67 年目の夏を迎えようとしています。いま、内外で核兵器のない世界を実現しようとの動きが広がっています。2010 年にはニューヨークで開かれた核不拡散条約 (NPT) 再検討会議で世界中の国々が「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことに合意しました。この目標を実現するために多くの国の政府や自治体、平和団体、市民社会が行動を開始しています。

4 月 30 日から 5 月 11 日まで、次の NPT 再検討会議 (2015 年) にむけた最初の準備委員会がオーストリアの首都ウィーンで開催されます。このサイクルが文字通り核兵器の全面禁止を達成するサイクルとなるよう、日本原水協はすべての国の政府と市民社会にただちに行動を起こすようよびかけます。そして、世界で唯一、被爆の体験をもつ国民の運動としてウィーンの会議場と市内で、広島・長崎の被爆の実相を伝える写真展を開催します。

また、それに呼応し、全国 47 都道府県でも「被爆写真展」を開催し、さらに全国すべての市町村での開催へと発展させます。

世界 5000 以上の都市が参加する世界平和市長会議も 8 月の原爆展開催をよびかけています。

つきましては、全国的な「被爆写真展」の開催にあたり、以下の諸点につき、ご協力をいただけますよう、心よりお願いする次第です。

- 1、「核兵器のない世界のために 広島・長崎被爆写真展・2012」に後援・協賛していただくこと。
- 2、「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」パネルをご購入いただくこと。
- 3、公民館など公共施設を無償で提供していただくこと。
- 4、教育委員会を通じて、小・中・高の生徒に案内していただくこと。
- 5、広報、有線放送等を通じて、全住民に「被爆写真展」開催を知らせていただくこと。
- 6、「核兵器全面禁止のアピール」署名に賛同し、ご協力をいただくこと。

〇〇〇〇市町村長
〇〇〇〇 殿

2012年 月 日

原水爆禁止〇〇〇〇協議会 (共催の場合は連名)

住 所
代表者
電 話